

産業廃棄物処理施設の設置、産業廃棄物処理業の許可等に関する状況（2021年度実績等）について



環境省では、産業廃棄物行政を推進する上での基礎資料を得るため、産業廃棄物処理施設の設置及び産業廃棄物処理業の許可等に関する状況、広域認定業者による産業廃棄物の回収状況等並びに産業廃棄物の最終処分場の残存容量等を把握するための調査を実施しています。公表された2021年度実績等の調査結果の概要は以下の通りです。

1. 産業廃棄物処理施設の設置状況(2022年4月1日現在)

中間処理施設数	19,413 件 (対前年 1 件増)
最終処分場数	1,568 件 (対前年 32 件減)

2. 産業廃棄物処理業の許可の状況(2022年4月1日現在)

産業廃棄物処理業の許可件数	234,741 件 (対前年 7,024 件増)
特別管理産業廃棄物処理業の許可件数	22,554 件 (対前年 408 件増)

3. 行政処分等の状況(2021年度実績)

立入検査等	報告徴収の件数(法第18条)	5,364 件 (対前年度 179 件減)
	立入検査の件数(法第19条)	189,857 件 (対前年度 846 件減)
行政処分	産業廃棄物処理業の許可取消し等の件数(法第14条の3及び第14条の3の2)	241 件 (対前年度 46 件減)
	特別管理産業廃棄物処理業の許可取消し等の件数(法第14条の6)	8 件 (対前年度 2 件減)
	産業廃棄物処理施設の設置許可取消し等の件数(法15条の2の7及び法第15条の3)	28 件 (対前年度 2 件増)
	改善命令の件数(法第19条の3)	12 件 (対前年度 1 件増)
	措置命令の件数(法第19条の5及び第19条の6)	21 件 (対前年度 16 件増)

4. 広域認定業者による産業廃棄物の回収等に関する状況(2021年度実績)

広域認定業者による産業廃棄物の回収量	715,259t (対前年度 40,542t 増)
再生利用認定業者による産業廃棄物の再生利用量	72,864t (対前年度 19,947t 減)

5. 産業廃棄物の最終処分場の残存容量等について(2022年4月1日現在)

最終処分場の残存容量	17,109 万 m ³ (対前年 1,402 万 m ³ 増)
最終処分場の残余年数	19.7 年※ (対前年 2.4 年増) ※速報値による値

当社では、産業廃棄物の分析を行っております。お気軽にお問い合わせください。

資料 [2023年5月30日付 環境省報道発表資料](#)

無機分析箇所 井手口静恵

消毒副生成物の検査の期間です！

特定建築物に該当する建物は、定期で水質検査が義務付けられています。中でも消毒副生成物の12項目は、水質検査の実施時期が決められており、6月～9月の間に実施する必要があります。詳しくは下記URLからもご覧いただけます。

特定建築物における水質検査:<https://www.knights.jp/knightsreport/reports/KR08005.pdf>

